

大府公民館芸能祭



2月13日10時から「大府公民館芸能祭」が開催された。インフルエンザの発生で日頃の活動が発表できなかった小学生がいた事は残念である。「桃山保育園」の歌と手話に始まり、「大府保育園」はなんと英語で「10人のインディアン」の合唱。驚いた。



ふれあい

大府コミュニティだより

編集発行

大府コミュニティ
推進協議会
総務広報
事務局
大府公民館
TEL 48-1007

助けあう

家庭と地域を

創造しよう

今年は新しく大府公民館長と参加者との「ジャンケンゲーム」があり、勝者に豪華賞品が贈呈された。最後はステージと会場いっぱいの総踊りで幕を閉じた。

来年は是非皆様ご参加を！

防犯・非行防止自主パトロールご苦労さま



防犯、非行防止のため、パトロール隊が大府地区を巡回しています。この自主防犯パトロールの活動は、地域の皆様の安全、防犯に対する関心を高め、犯罪、交通事故の被害を未然に防ぎ、非行を防止することを目的としています。地域の安全、安心なまちづくりパトロール活動についての皆様のご理解、ご協力、ご支援をお願い致します。

愛のパトロール

コミュニティの家庭教育部会では、大府地区非行防止運動として、年15回の市内パトロールを実施しています。「愛のパトロール」のたすきを掛けて、10名前後の隊員は、駅周辺、駐輪場、学校周辺、公園、ゲームソフト販売店等を1時間にわたり、巡回しています。

青色回転灯パトロール

青色回転灯パトロール隊は、自治区の防犯パトロール車で、大府地区

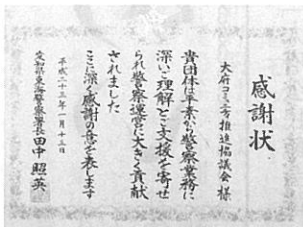


パトロールの隊員は、講習を受講した35名が登録されています。参加団体は、自治区、コミュニティ、消友会です。

防犯、交通安全で感謝状

1月13日に東海警察署長から防犯交通安全に尽くした東海、大府両市の団体・個人に感謝状が贈呈されました。大府コミュニティ推進協議会もその一団体です。深谷会長は、「今回が初めてのことで、大変嬉しく思います。日頃、この活動にご尽力、ご協力頂いた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。」と大変喜んでおられます。

感謝状



なお、感謝状は公民館のコミュニティの部屋に掛けられています。

緑花運動 きれいに なりました

11月21日と12月5日に環境部会主催で大府駅前、駅西、図書館前の花壇の整備を行った。特に図書館前の花壇には見た目に綺麗に、そして安全対策も兼ねて竹の柵を設置した。2月6日には、小中学生のボランティアの協力を得て花壇の整備を行った。宮島小学校長の引率で15名、細谷中学校長の引率で25名もの強力援軍である。コミュニティの参加者を含めると総勢70名である。

駅西の花壇に始まり、駅前、郵便局近くの交差点まわり、最後は図書館前の枯れた花の除去をして、元気な新しい花に植え替えた。新装なった花壇を観賞して下さい。



コミュニティ総会

4月17日(日)

大府公民館
大会議室

お知らせ

ゴミゼロ運動

5月29日(日)

※各地域指定場所



夏まつり

8月6日(土)・7日(日)

※大府駅前周辺



愛厚ホーム・ルミナス訪問

文化福祉部会主催で11月4日に「愛厚ホーム・ルミナス」又、11月19日には「ルミナス大府」を総勢20余名で訪問した。ホールには多数の利用者さんが車椅子に乗って出迎えてくれた。

ステージではコミュニティからの参加者による熱演が始まった。

凛々しい袴姿での「詩舞」、渡世人姿に扮しての「三味線旅がらす」、玄人裸足の衣装をまとつての「まぶたの母」の「カラオケ」。訪問者全員がステージへ上がったの熱唱。ラクダに乗った王子様、王女様の「月の砂漠」、昔は若かった二人による「二人は若い」、リング娘に扮した二人による「リングの歌」、若き看護婦と医者に扮したデュエットでの「旅の夜風」等々……。利用者さん達が昔口ずさんであらう歌の歌唱、艶やかな舞扇姿の「民謡踊り」、最後は全員による「総踊り」で楽しい1時間は幕を閉じた。

「リング娘」に扮した

参加者の感想

ほほを赤く化粧し、大きなリボンを付けたので恥ずかしい姿だと思ったが、利用者さん達が喜んでくれたのでやりがいがあった。楽しかった。



グラウンド・ゴルフ

天候に恵まれた12月4日横根グラウンドで56名の参加者が「グラウンドゴルフ」を楽しみました。多くの人は昔の若者で、若干前かがみの人も見られたが、全員日頃の運動不足を解消されたことでしょう。



部員募集

日曜日のひとときソフトボールはいかがですか？

大府市全地区（60余りのチーム）で、「とうちゃんソフトボール」を各学区単位で行っています。

3月から11月の日曜日（第3日曜日は休み）の午後、大府小学校グラウンドは、ソフトボール愛好家の楽しい場と化します。未経験者でも大歓迎。楽しんでみませんか？是非お待ちしています。

【参加要項】

- 1 大府市在住者もしくは在勤者。
- 2 男性は既婚者で、年齢不問。
- 3 女性は未婚者でも可。

※参加者は、各チームに所属するか、もしくは、新しいチームを編成して参加するかのどちらかです。



連絡先 岩本 重美
TEL (0562) 47-0093

あの人この人

米寿の現役ケアマネージャー

戸芻ひな子さん



戸芻さんについては、昨年4月にNHKの教育番組で放映されたり、他のメディアにも取り上げられたり、講演などされたりしておられますので、ご存知の方が多いと思いますが、高齢者の生き方のお手本として、改めて紹介したいと思います。

1月12日に取材のため、特定非営利活動法人ネットワーク大府の「グループホームわかぐさ」を訪ねたところ、職員、入所者とともに笑顔で迎えていただきました。

70歳の時にヘルパーのボランティアを始められ、77歳の時にヘルパー2級の資格を取られました。81歳の時に、猛勉強の末、ケアマネージャーの資格試験に合格されました。合格者の中では記録的な高齢とのことでした。今年2月には88歳の米寿のお年になりました。

ケアマネージャーの仕事は、要介

護者の介護計画を作り、支援することです。現在は「グループホームわかぐさ」に勤務し、心と体のケアについて日々の介護計画を作られています。入所者には、戦中・戦後を生きた同年の友として、相手の話を聞き、話しかけ、のんびり、ゆっくり暮らそうと話されています。また、小中学校で国語と音楽の先生もされていたので、ご自身が作詞された「若草ソング」をはじめ、懐かしの唱歌、歌謡曲を楽しく合唱されています。高齢者を「幸齢者」、老化を「老花」などと言って、入所者の心身の健康維持に努めておられます。

「私の前には道がある、何故なら私を待っていてくれる人がいるから」、「いくつになっても、チャレンジ精神を失わないこと」、「楽しいことだけを考える。そうすれば、人生、さっと楽しくなりますよ」、「若さは年齢でない、生き方なんです」いう言葉は高齢者への激励の語りかけでもある。

自宅では、高齢者ふれあいサロン「とうがらしの会」を主催して、元気に、楽しく、健康に暮らしています。うをモットーに指導されています。正月明けには、このふれあいサロン、介護関係の仲間と讃岐の七福神を巡拝され、新年を祝われ、ご好運を祈願されたとのことでした。

高齢者の力強い先導者、支援者として、いつまでもお元気に活動していただきたいと思います。

(総務・広報 鶴見、藤田)

大府あれこれ



おしも井戸

弘仁十三年（八二二年）、弘法大師空海が三河国を巡ってこの地に立ち寄ったとき、一晚の宿を借りようとしたけれど、みすばらしい身なりの空海には誰も宿を貸してくれない人がいなかったそう。そんななか、おしも婆さんだけが快く宿を貸してくれたんだと。この地は海が近く水に塩分が含まれていて飲み水にも不自由していることを聞いた空海は、一宿のお礼にといって杖を地に突き立てたところ、なんと清水が湧き出したんだと。その井戸の水で目を洗ったところ、おしも婆さんの長い間患っていた目もすっかり治ったそう。

うな。

そんな言い

伝えのある「お

しも井戸」は、

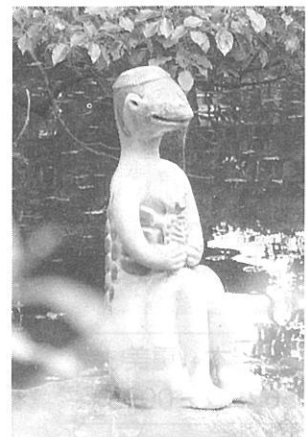
朝日町二丁目

の交差点の角

にあります。

(北自政 柴田)

前回(75号)でご紹介した、大倉公園かきつばたの池の河童の像。



あとがき、

40歳の時、一度、レディースドックを受診した。あれから15年、実は毎年届くピンクの封筒を「見て見ぬふり」をしていた。「どうして受診しないのですか。」というアンケートが来て、娘にも叱られ、暮にやっとな健診に出かけた。「今なら、レディースドックの空気がありますよ。」と言われ、迷った挙げ句、どうせやるならと覚悟を決めた。

「二回前」は15年前のもの。体重はもとより、A判定ではなくなった項目の数々は予想どおり。その上、「要精検」の文字が目飛び込んできた。ドキドキした。結局、今回は三度の通院ですみ、大事には至らなかった。

せっかくだから健診は受けた方がいい。今までのことを深く反省した。

(M・T)